

2009年5月18日

郵便事業株式会社

## 平成21年度 年賀寄附金配分の決定

郵便事業株式会社（東京都千代田区霞が関、代表取締役会長 CEO 北村憲雄）は、平成21年用として発行した寄附金付の年賀葉書及び年賀切手に付加された寄附金の配分について、本日、総務大臣から認可を受け、次のとおり決定いたしました。

本年もおかげさまで多くのお客さまに寄附金付の年賀葉書及び年賀切手をご購入いただき、一般の年賀寄附金として4億4,602万円、カーボンオフセット年賀寄附金（カーボンオフセットかもめ〜を含む。）として郵便事業株式会社のマッチング寄附を含む合計1億5,141万円の寄附金を配分させていただくこととなりました。

また、総務大臣の認可対象ではありませんが、地球温暖化防止活動事業を支援するために、森林育成やCO2削減に結びつく活動・啓発などを行う事業に対して、郵便事業株式会社から、カーボンオフセット年賀の寄附金とは別に3,990万円の寄附も併せて行います。

寄附金の配分先の決定にあたっては、より多くの団体に、かつ少額の配分でより大きな効果が期待できる事業に配分することを基本として検討した結果、一般の年賀寄附金については266団体、カーボンオフセット年賀寄附金及び地球温暖化防止活動事業助成についてはそれぞれ12団体に配分いたします。

なお、寄附金付「年賀はがき・年賀切手」のお買い上げにより全国の皆さまから寄せられる年賀寄附金額は累計で459億円にのぼり、社会福祉の増進、青少年の健全育成などの事業を行なう団体に配分し役立てられています。

また、平成20年用からは寄附の目的を地球環境の保全を図るための「温室効果ガス削減への貢献」に限定したカーボンオフセット年賀も発行し、皆さまから寄せられた累計3億円（マッチング寄附を含む。）の寄附金は、クリーンエネルギー事業などに役立てられています。

年賀寄附金配分事業は平成21年度で誕生60周年を迎えます。このように時代の要請にお応えしながら半世紀以上にわたり年賀寄附金配分事業を続けてくることができましたのも、ひとえに皆さま方の心優しい温かいお力添えの賜と心から感謝を申し上げます。

郵便事業株式会社は、今後とも皆さまのご期待にお応えするためにも、なお一層の努力をさせていただきます。

以上

( 参 考 )

1 今回、年賀寄附金誕生60周年施策として特に留意した事項の配分結果は次のとおりです。

- (1) 環境対応車15件（電気自動車4件、天然ガス車2件、ハイブリット車9件）
- (2) 郵便資源の活用による協働事業3件（ボランティア作成絵手紙配達時の安否確認、支店施設の活用等）
- (3) 地域に配慮した事業助成1件（社会経験実践：理想(仮想)のまち創り）

2 寄附金の配分を申請された事業内容につきましては、社外有識者により構成された「年賀寄附金配分審査委員会」及び「カーボンオフセット年賀寄附金委員会」において厳正なる審査を行った上で、決定しています。

[別紙：寄附金配分の詳細](#)    [別添：平成21年度 年賀寄附金配分事業リスト](#)